

- 1 シベリア出兵の影響などにより米価が急騰し、全国規模で発生した暴動を何という？
- 2 大正末期から昭和初期にかけて、立憲民政党とともに二大政党制を形作り、交代で政権を担当した政党は何？
- 3 大正時代初期、護憲運動で批判的となった、特定の藩出身者が政治を独占する仕組みを何という？
- 4 雑誌『青鞥』を創刊し、日本で女性解放運動の先駆けとなった人物は誰？
- 5 大正時代初期の護憲運動によって退陣に追い込まれた、当時の首相は誰？
- 6 1918年に全国で発生し、原敬内閣誕生のきっかけとなった出来事を何という？
- 7 1922年に結成され、小作料の引き下げなどを求めて活動した農民団体の組織を何という？
- 8 雑誌『青鞥』の創刊号で、女性の目覚めを象徴する言葉として使われた天体は何？
- 9 第一次世界大戦後、国際平和維持のための国際連盟設立を提唱したアメリカの大統領は誰？
- 10 米騒動が全国的に広がった結果、辞職に追い込まれた当時の内閣を何という？
- 11 ワシントン会議で四力国条約が結ばれたことに伴い、日本とイギリスの間で廃止された同盟を何という？
- 12 シベリア出兵で、日本に共同出兵を呼びかけた国はどこ？
- 13 藩閥政治を批判し、憲政の擁護を掲げて行われた運動を何という？
- 14 ウィルソン大統領が設立を提唱した、世界で初めての国際平和維持組織を何という？
- 15 米騒動のあとに首相となり、平民宰相と呼ばれた政治家は誰？
- 16 1912年に再び内閣を組織し、民衆から批判を浴びて第一次護憲運動の発端となった長州藩出身の政治家は誰？
- 17 1919年、ベルサイユ条約で日本の山東省権益継承が決まったことに反対して、中国で起こった大規模な反日運動を何という？
- 18 寺内正毅内閣がシベリア出兵を行うきっかけとなった、1917年にロシアで起こった出来事を何という？
- 19 第一次世界大戦中、日本がドイツの権益を奪う目的で参戦する根拠となった、日本とイギリスが結んでいた同盟を何という？
- 20 大正時代、自由主義や民主主義を求める風潮の中で、政治・社会・文化の各分野において民主化が推進された動きを何という？
- 21 第一次世界大戦後、イギリスの植民地支配に対して非暴力・不服従の独立運動が起こった国はどこ？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	1918年、富山県の漁村から始まった主婦を中心とする「米を安く売れ」という運動は、瞬く間に全国へと広がりました。		米騒動	☐
2	立憲政友会は、伊藤博文を創設者とする保守的な性格の政党であり、原敬らを輩出しました。		立憲政友会	☐
3	藩閥政治とは、特定の藩出身者が長期にわたって政府の要職を固める政治体制のことです。		藩閥政治	☐
4	平塚らいてうは、1911年に女性だけの手による文芸雑誌『青鞥』を創刊しました。		平塚らいてう	☐
5	桂太郎は、軍部や官僚機構を背景にした典型的な藩閥政治家でした。		桂太郎	☐
6	富山県から始まった米の買い占めに反対する運動は、瞬く間に全国へ広がりました。		米騒動	☐
7	賀川豊彦らが中心となって結成した日本農民組合は、日本初の全国的な農民運動組織です。		日本農民組合	☐
8	平塚らいてうが『青鞥』創刊号に寄せた宣言文で、「元始、女性は実に太陽であった。		太陽	☐
9	アメリカ大統領のウィルソンは、戦後のパリ講和会議で国際連盟の設立を強く提唱しました。		ウィルソン	☐
10	寺内正毅内閣はこの混乱を抑えることができず、最終的に責任をとって総辞職しました。		寺内正毅内閣	☐
11	この同盟は長らく日本外交の柱でしたが、ワシントン会議でアメリカが日本の力を抑えたいと考えたことや、イギリスがアメリカとの関係を重視したことで、四力国条約の締結を機に1923年までに解消されることとなりました。		日英同盟	☐
12	日本は当初、アメリカからの要請を受けて軍隊を派遣しました。		アメリカ	☐
13	1912年、陸軍が内閣を崩壊させたことに反発し、尾崎行雄や犬養毅らが中心となって「憲政擁護」を訴える運動を開始しました。		第一次護憲運動	☐
14	アメリカ大統領ウィルソンの提唱により、1920年に設立されました。		国際連盟	☐
15	立憲政友会の総裁であった原敬は、陸海軍と外務大臣を除き、すべて政党员で閣僚を固めた日本初の本格的な政党内閣を誕生させました。		原敬	☐
16	桂太郎は明治後期から大正初期にかけて計3回内閣を組織しました。		桂太郎	☐
17	1919年5月4日、北京の学生が日本の権益継承に抗議するデモを行い、それが全国的なストライキやボイコット運動へと発展しました。		五・四運動	☐
18	この革命によりロシアで社会主義政府が成立すると、日本などの連合国は、自国への影響拡大を恐れて干渉を試みました。		ロシア革命	☐
19	1914年に第一次世界大戦が勃発すると、日本はこの同盟を根拠にイギリス側として参戦しました。		日英同盟	☐
20	「大正デモクラシー」は、政治面では普通選挙運動や政党政治の展開、社会面では労働運動や女性解放運動、文化面では新しい芸術や教育のあり方を求める広範な動きの総称です。		大正デモクラシー	☐
21	インドでは、ガンディーが指導者となり、武力を使わずに抵抗する「非暴力・不服従運動」を展開しました。		インド	☐

言えなかった用語ノート